

大阪学院大学 2016-2017 年春学期 社会科学読解
担当教員:
安本 博司 E-mail hiroshishishi2000@yahoo.co.jp 授業時間 火 12:50-14:20 オフィス TBA Subject code 2016
コース概要
この授業では、新聞記事や学術的な文献などを通して、そこで使用される語彙や表現を身につけるとともに、それらを使って様々なトピックについて、論理的に意見が述べられるようにすることを目標とする。 具体的には、「教育」「労働」「医療・福祉」「社会・生活」などの分野で扱われているトピックについて、情報を共有し、話し合い、考えを文章にまとめて発表したり、ディスカッションしていく。また、トピックによっては、視聴覚教材も使用し、内容の理解をはかる。 参加する学生には、上級レベルの日本語能力と、授業への積極的な参加姿勢が求められる。
使用教材
参加する学生の希望、関心に応じて決める。
課題/宿題
授業で扱うトピックについて事前学習を求められることがある。 課題については、適宜提出を求める。

出席								
出席は非常に重要である。欠席する場合は必ず連絡すること。出席が3分の2以下になった場合、成績は出ない。また遅刻3回で欠席1回とする。								
評価								
評価は以下の項目によって行われる。 <table> <tr> <td>レポート（発表含む）</td> <td>50%</td> <td>宿題・課題</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>出席</td> <td>15%</td> <td>授業への参加</td> <td>20%</td> </tr> </table>	レポート（発表含む）	50%	宿題・課題	15%	出席	15%	授業への参加	20%
レポート（発表含む）	50%	宿題・課題	15%					
出席	15%	授業への参加	20%					
スケジュール								
第1回 オリエンテーション 第2回～第9回 新聞記事、トピック解説、関連記事紹介、ディスカッション * 第9回までの新聞記事は、こちらで決めるが、学生の興味、関心に応じて柔軟に対応する 第10回～第15回 新聞記事読解、関連記事紹介、解説、ディスカッション、発表 * 第10回以降の授業では、学生に興味、関心のある記事を選んでもらう。								